

2020年2月期

(2019年3月1日～2020年2月29日)

決算説明資料

わらべや日洋ホールディングス株式会社
(2918)

2020年4月10日



2020年2月期業績説明

および2021年2月期業績予想



2020年2月期連結業績

(単位:百万円)

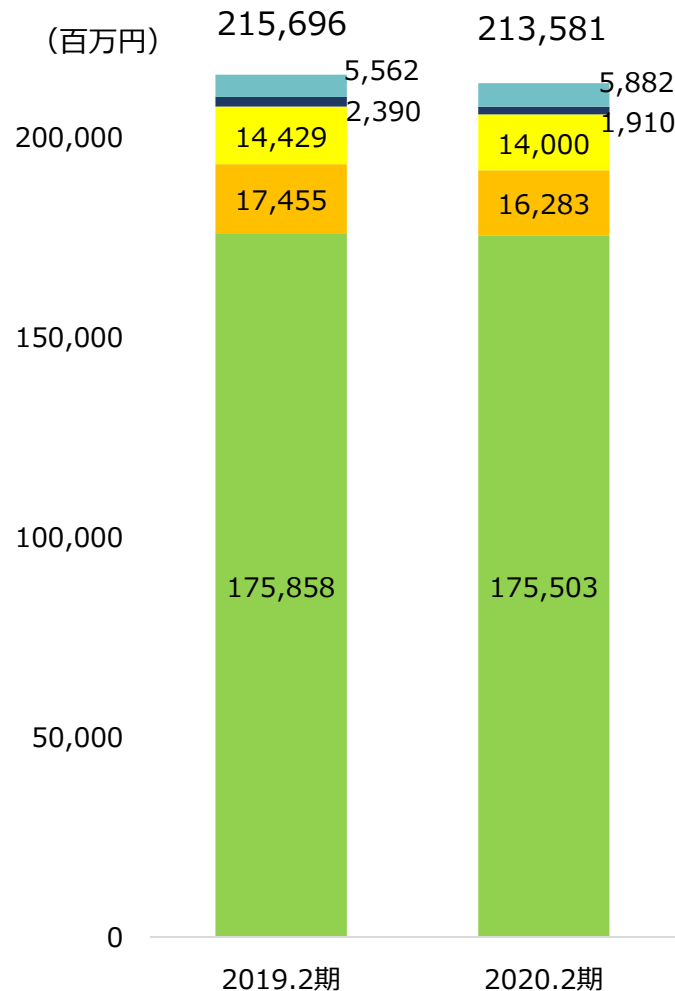
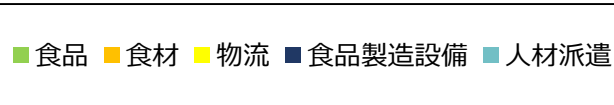
	2019.2期	2020.2期		前期比	修正予想比
	実績	修正予想 (2019.10公表)	実績		
売上高	215,696 (100.0)	214,000 (100.0)	213,581 (100.0)	△2,115 <△1.0>	△418 <△0.2>
営業利益	1,526 (0.7)	2,500 (1.2)	2,721 (1.3)	1,195 <78.3>	221 <8.9>
経常利益	1,766 (0.8)	2,700 (1.3)	2,773 (1.3)	1,007 <57.0>	73 <2.7>
当期純利益 (当社株主に帰属)	610 (0.3)	700 (0.3)	1,010 (0.5)	399 <65.5>	310 <44.3>
EPS(円) (当社株主に帰属)	34.78	39.88	57.55	22.77	17.67
ROE(%)	1.4	—	2.3	0.9Pt	—

* () 内は売上比率 (%)、<> 内は増減率 (%)、修正予想は2019年10月4日発表の予想数値

セグメント別売上高の状況(前期比)

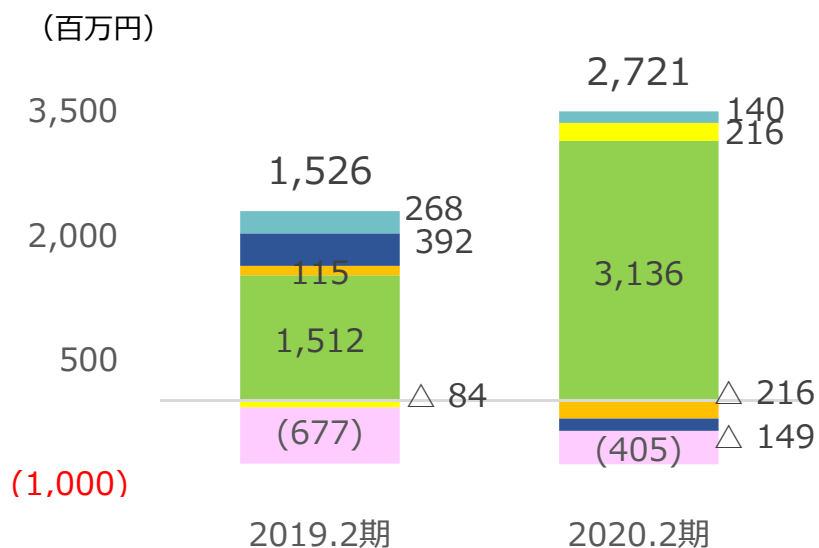
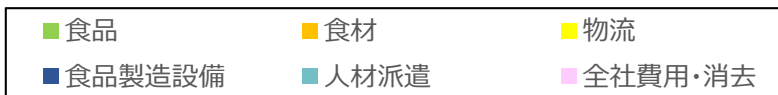
(単位:百万円)

* <> 内は増減率 (%)



	2019.2期	2020.2期	増減	増減要因
売上高合計	215,696	213,581	△2,115 <△1.0>	
食品関連	175,858	175,503	△354 <△0.2>	おにぎりキャンペーンの減 (△22.7億円) 惣菜・和菓子の増 (18.2億円)
食材関連	17,455	16,283	△1,172 <△6.7>	水産加工品や鶏加工品の 取扱高が減少
物流関連	14,429	14,000	△428 <△3.0>	セブン-イレブン向け 店舗配送のコース返上
食品製造 設備関連	2,390	1,910	△479 <△20.1>	炊飯設備等の受注減
人材派遣 関連	5,562	5,882	319 <5.8>	人材派遣、技能実習生 関連事業の受注増

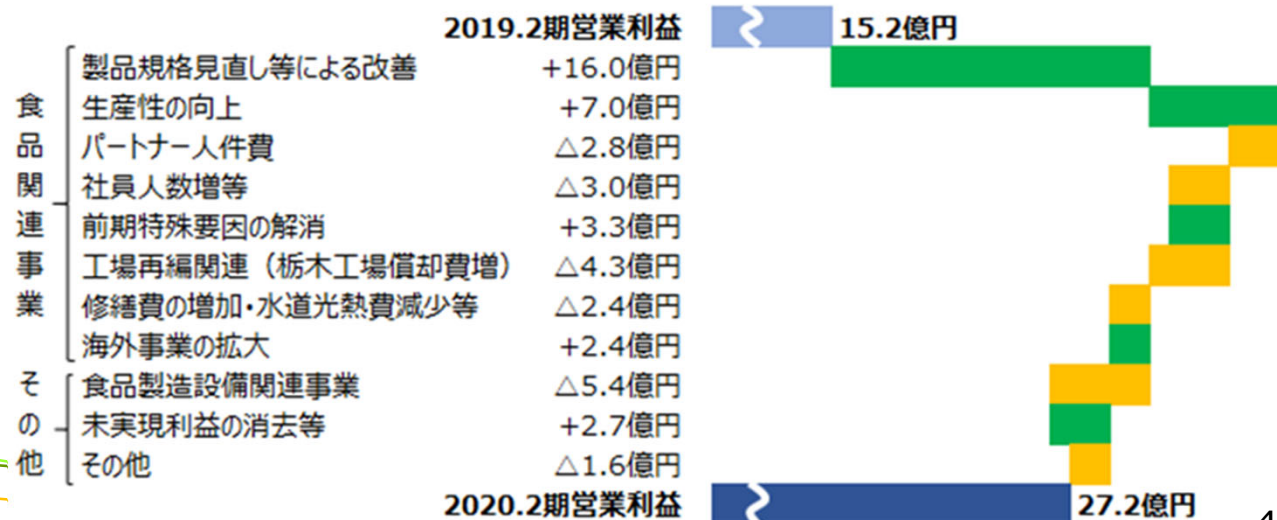
セグメント別営業利益の状況(前期比)



(単位:百万円) * <> 内は増減率 (%)

	2019.2期	2020.2期	増減
営業利益合計	1,526	2,721	1,195 <78.3>
食品関連	1,512	3,136	1,624 <107.4>
食材関連	115	△216	△332 <->
物流関連	△84	216	300 <->
食品製造設備関連	392	△149	△541 <->
人材派遣関連	268	140	△128 <△47.8>
全社費用・消去	△677	△405	272 <->

**前期比 11.9億円
増減要因**



営業外損益・特別損益の状況(前期比)

(単位：百万円)

	2019.2期	2020.2期	増減
営業利益	1,526 (0.7)	2,721 (1.3)	1,195 <78.3>
営業外収益	611 (0.3)	563 (0.3)	△47 <△7.8>
営業外費用	370 (0.2)	510 (0.2)	140 <37.7>
経常利益	1,766 (0.8)	2,773 (1.3)	1,007 <57.0>
特別利益	903 (0.4)	— (—)	△903 <△100.0>
特別損失	1,721 (0.8)	882 (0.4)	△839 <△48.7>
税金等調整前 当期純利益	948 (0.4)	1,891 (0.9)	942 <99.3>
法人税等合計	306 (0.1)	808 (0.4)	501 <163.4>
非支配者株主利益	31 (0.0)	72 (0.0)	41 <130.2>
当期純利益 (当社株主に帰属)	610 (0.3)	1,010 (0.5)	399 <65.5>

2019.2期

特別利益	9.0億円
・日洋 日鰻に対する貸倒引当金、 債務保証損失引当金戻入益	7.7億円
・日本社の土地売却益	1.2億円

特別損失	17.2億円
・わらべや日洋 事業用資産の一部減損	10.4億円
・わらべや日洋 入間工場売却損	6.7億円

2020.2期

特別損失	8.8億円
・わらべや日洋 香川工場減損	6.6億円
・わらべや日洋 釧路工場減損	1.0億円
・わらべや日洋HD 栃木工場減損	0.9億円

* () 内は売上比率 (%) <> 内は増減率 (%)

連結貸借対照表 (前期末比)

(単位：百万円)

【資産】	2019.2期	2020.2期	増減
流動資産	27,178	32,566	5,388
固定資産	57,457	53,512	△3,945
(有形固定資産)	(49,625)	(45,673)	(△3,951)
(無形固定資産)	(1,112)	(936)	(△175)
(投資その他)	(6,720)	(6,903)	(183)
資産合計	84,635	86,078	1,442

(単位：百万円)

【負債・純資産】	2019.2期	2020.2期	増減
流動負債	24,487	27,433	2,946
固定負債	15,906	14,121	△1,784
(有利子負債)	(14,176)	(11,336)	(△2,839)
負債合計	40,393	41,555	1,161
純資産合計	44,242	44,523	281
(利益剰余金)	(28,254)	(28,560)	(305)
負債・純資産合計	84,635	86,078	1,442

資産合計－約14億円の増加

- 流動資産(現金及び預金、受取手形及び売掛金等)の増加
：約53億円 (内 期末日休日影響 約19億円)
- 固定資産(建物及び構築物 等)の減少 : 約 39億円

負債・純資産合計－約14億円の増加

- 流動負債(支払手形及び買掛金、未払金等)の増加
：約29億円 (内 期末日休日影響 約19億円)
- 固定負債 (長期リース債務等)の減少 : 約17億円
- 純資産の増加 : 約 2億円

連結キャッシュ・フロー計算書

	2020.2期
税金等調整前当期純利益	1,891
減価償却費	5,802
売上債権の増減額 (△は増加)	△619
たな卸資産の増減額 (△は増加)	144
仕入債務の増減額 (△は減少)	698
未払金の増減額 (△は減少)	2,071
その他	1,573
小計	11,560
法人税等の支払額	△399
その他	219
営業活動によるキャッシュ・フロー	11,379
有形固定資産の取得による支出	△2,871
その他	1,522
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,349
財務活動によるキャッシュ・フロー	△4,556
現金及び現金同等物に係る換算差額	△10
現金及び現金同等物の増減額	5,462
現金及び現金同等物の期首残高	2,439
現金及び現金同等物の期末残高	7,902

(単位：百万円)

2021年2月期 連結業績予想

(単位：百万円)

	2020.2期実績	2021.2期予想	増減
売上高	213,581 (100.0)	202,000 (100.0)	△11,581 <△5.4>
営業利益	2,721 (1.3)	1,800 (0.9)	△921 <△33.9>
経常利益	2,773 (1.3)	2,100 (1.0)	△673 <△24.3>
当期純利益 (当社株主に帰属)	1,010 (0.5)	700 (0.3)	△310 <△30.7>
EPS(円) (当社株主に帰属)	57.55	39.88	△17.67
増減要因	<p>◆売上高 … 新型コロナウイルスの影響 △100億円※ 等 ◆営業利益 … 減収影響 △23億円 (内、新型コロナ 影響 (△18億円※)) 前期特殊要因の剥落 +14億円 ((食品) 工場再編 +5億円、予算外修繕 +4億円、 (食材) 棚卸資産評価損 +3億円、(設備) 貸倒引当金 +1億円) ※新型コロナウイルスによる売上減少傾向が、上期中継続し、下期に解消することを前提に算定。</p>		

* () 内は売上比率 (%)、<> 内は増減率 (%)

問い合わせ先 等

◆ 問い合わせ先 : わらべや日洋ホールディングス (株)
経営企画部

e-mail : keiei-kikaku@warabeya.co.jp

TEL : 03-5363-7194

本資料には、当社の本資料作成時点における計画、見通し、経営戦略および経営方針に基づいた「将来予測に関する記載」が含まれています。この「将来予測に関する記載」には本資料発表時点までに入手可能な情報に基づいた当社の経営判断や前提が述べられており、諸与件の変化により実際の業績が「将来予測に関する記載」とは異なる可能性があります。したがって、本資料における業績予想などの「将来予測に関する記載」が将来にわたって正確であることを保証するものではありません。

グループ理念

私たちは「安全・安心」と「価値ある商品・サービス」の提供を通じて、

お客様の**健康で豊かな食生活**に貢献します。

経営理念

お客様のニーズを追求し、変革を推進します。

コンプライアンスを実践し、透明性の高い経営を行い、

社会から信頼される企業を目指します。

人を育て、働きがいのある、環境にやさしい企業を目指します。

